

国際理解教育

この1年のまとめ～2021～

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



世コミュ（2年生）



世界史Aとコミュニケーション英語IIとコラボして教科横断型授業を行いました。

外国の映像からファストファッション問題を理解し、資本主義との関連性と自分の考えをグループ内でシェアしていきました。

グループワークでは生徒が自己の考えをしっかりとまとめ伝えていました。

後日Googleドキュメントを利用し、ファストファッションについてのレポート作成しました。

多くの生徒が自分たちの着用している服と、Goal 12「つくる責任 つかう責任」についてまとめていました。

身近なことから、国際理解について考えることができたと思います。



学年行事 SDGs Workshop（1年生）

10/8（金）のHRの時間に、1年生全員で体育館に集まり、SDGs Workshopを行いました。10・11月に参加するGlobal Workshop Discussionに向けての事前準備のワークショップとなりました。

今回は「教育」に焦点をあてた内容です。世界には教育を受けられない子どもたちがたくさんいます。教育を受けられない、つまり読み書きができないとはどういうことなのか・・・

他の言語で書かれた「薬瓶」や「求人広告」などを使い、文字が読めない不自由さを体験しました。

また、発展途上国に必要な教育費の支援額と、世界の軍事費をリボンの長さを使って比べてみました。



Global Workshop Discussion（1年生）

10/26（3組）、11/11（4組）、11/15（2組）、11/16（5組）、11/18（7組）、11/19（1組）、11/22（6組）に、グローバル・エデュケーション・センターのGlobal Workshop Discussionに1年生が参加しました。

まるで国内留学でもしているかのような雰囲気の中、始まりました。

各グループにネイティブの先生がついてくださり、英語ニュースを聞いたり、オンラインでネイティブの先生にインタビューをしたり、クイズをしたり、教育／スポーツについて調べたりポスターを作成したりしました。

Workshopの最後は、調べた内容のプレゼンテーションです。決められた時間内の準備と発表は大変そうでしたがやり遂げた時の達成感は特別のようでした！

1日中 ALL ENGLISH は普段なかなか体験できないことで、多くのことを学べたととても刺激的な1日となりました。



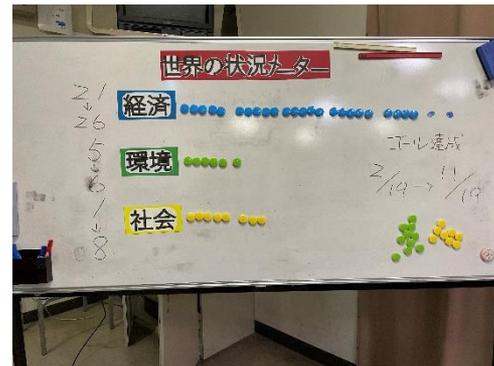
2030 SDGs ワークショップ（1年生）

11/26（金）の5～7限に1年生の総合的な探究の時間で講師を招いて、「2030 SDGs」ワークショップを実施しました。

このカードゲームは、1クラスを1つの世界と考えると様々なプロジェクトに取り組み、「経済、環境、社会」の状況について世界がどう動いているのかを体験するものです。

自分の行動の1つ1つが様々な方面に影響を与え、刻々と変化する様はとてもリアルですし、今まで知らなかった世界を見ることができます。

このゲームを通して、今後の具体的な行動に意識を向ける時間となりました。



総合（3年生）

動画（5種類）を中心としたSDGs入門編。

- ①ファストファッションの社会的背景を
考える動画を視聴し、どの課題に関わる問題
であると感じたかを生徒間で共有。
- ②ファストファッション問題が多方面に影響を
与える課題であることを理解する動画の視聴。
- ③大量の衣類はどこに行くかをまとめた動画を
視聴した後に、SDGsの課題のどれに該当
するか改めて感じたことを生徒間で共有。
- ④日本の大学生の取り組みの動画を視聴し、
自分ができることを考える。
- ⑤ソマリアの水問題に関する動画を視聴し、
染料との関係を理解することで、自分と衣服
と環境について総合的に考える。

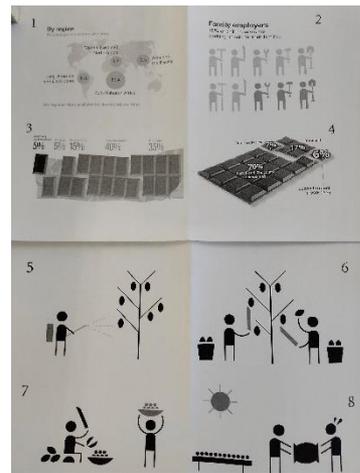


コミュニケーション英語（1年生）

2月中旬、1年生コミュニケーション英語の授業で、「チョコレート」を題材にしたSDGsについて2時間のワークショップを行いました。

普段私たちが口にしてしているチョコレートは、児童労働、環境破壊など多くの問題を抱えています。ワークショップの前半はゲームを通してチョコレートに関する知識や生産国が抱えている問題を学び、後半はチョコレートの原料であるカカオがどのように作られるのかを学びました。

そして最後に、私たちにできることを考えました。フェアトレードマークのついてチョコレートを買うなど、身近にできることがあることを学びました。



美術Ⅱ（2年生）

美術選択者は1年生の初めに全員がスケッチブックを購入します。2年生でも継続して使用します。このスケッチブックには2種類の紙が入っていて、アイデアスケッチやクロッキーなどを描く薄手の紙と、作品制作用の画用紙です。

2年間使用しても、薄手の紙はすべて使い切ることはほとんどありません・・・

（本当はどんどんアイデアスケッチなどに利用してほしいのですが・・・）余ったページはほとんどはきれいな紙のまま捨てられていたと思います。

そこで、今年度初めてスケッチブックのリサイクルをすることにしました。2年生の最後に、余ったページで手のひらサイズのメモ帳を作ります。各自使いやすいサイズに切りそろえ、最後まで紙として活用できるようにします。表紙の色画用紙も、絵本制作に使った紙の切れ端を活用します。

